

# 福島第一原子力発電所の状況

平成 23 年 9 月 30 日  
東京電力株式会社

## <タービン建屋地下のたまり水の処理>

### ◇高濃度の放射性物質を含むたまり水の処理設備及び貯蔵設備の状況

#### [処理設備]

- ・6/17 20:00 放射性物質除去装置の本格運転を開始。
- ・6/24 12:00 淡水化装置(逆浸透膜型)における処理を開始。
- ・6/27 16:20 循環注水冷却を開始。
- ・8/7 16:11 蒸発濃縮装置の本格運用を開始。
- ・8/19 19:33 第二セシウム吸着装置(B系ライン)を起動し、セシウム吸着装置および除染装置との並列運転によるたまり水の処理を開始。19:41 定常流量に到達。
- ・9/29 10:45 淡水化装置(逆浸透膜型)(2)の濃縮水側移送ホースの接続フランジ部分より水漏れを確認したため、同装置を停止。  
11:40 2系統ある処理ラインの内、水漏れがあった系統とは別の系統にて、同装置を再起動。
- 9/30 11:27 漏えいした接続フランジ部分を交換し、水漏れがあった系統についても復旧し、2系統での運転を再開。
- ・9/30 14:19 油分分離装置処理水移送ポンプが過負荷により停止し、セシウム吸着装置が停止。

#### [貯蔵設備]

- ・6/8～ 汚染水・処理水を貯蔵・保管するための大型タンクを順次輸送、据付中。

### ◇トレンチ立坑・各建屋地下のたまり水の移送状況

号機	排出元→移送先	移送状況
2号機	・2号機トレンチ立坑→集中廃棄物処理施設[雑固体廃棄物減容処理建屋(高温焼却炉建屋)]	・9/13 9:51～ 移送実施中
3号機	・3号機タービン建屋→集中廃棄物処理施設[プロセス主建屋]	・9/15 9:54～9/30 9:46 移送実施
	・3号機タービン建屋→集中廃棄物処理施設[雑固体廃棄物減容処理建屋(高温焼却炉建屋)]	・9/30 10:00～ 移送実施中
6号機	・6号機タービン建屋→仮設タンク	・9/30 10:00～16:00 移送実施

移送先	移送先の水位状況 (9/30 7:00 時点)
プロセス主建屋	水位:O.P.+ 4,649mm(水位上昇累計:5,866mm) 9/29 7:00 から 11 mm 上昇
雑固体廃棄物減容処理建屋(高温焼却炉建屋)	水位:O.P.+ 1,816mm(水位上昇累計:2,542mm) 9/29 7:00 から 36 mm 上昇

### ◇トレンチ立坑・タービン建屋・原子炉建屋の水位 (9/30 7:00 時点)

	トレンチ立坑	タービン建屋	原子炉建屋
1号機	O.P.<+ 850 mm (9/29 7:00 と同じ)	O.P.+ 4,952 mm (9/29 7:00 から 変化なし)	O.P.+4,811 mm (9/29 7:00 から 173 mm 下降)
2号機	O.P.+ 2,776 mm (9/29 7:00 から 8 mm 下降)	O.P.+ 2,829 mm (9/29 7:00 から 9 mm 下降)	O.P.+ 2,897 mm (9/29 7:00 から 5 mm 下降)
3号機	O.P.+ 3,267mm* (9/28 16:00 から 6 mm 下降)	O.P.+ 3,039 mm (9/29 7:00 から 6 mm 下降)	O.P.+ 3,165 mm (9/29 7:00 から 2 mm 下降)
4号機	—	O.P.+ 3,085 mm (9/29 7:00 から 変化なし)	O.P.+ 3,099 mm (9/29 7:00 から 5 mm 下降)

※ 9/29 15:40 時点の数値を記載(通信設備不調のため、現場にてデータ採取)。

<放射性物質のモニタリング>

海水核種分析結果(参考値)

採取場所	採取日	採取時間	濃度限度比(倍)		
			ヨウ素-131	セシウム-134	セシウム-137
福島第一 5～6号放水口北側約30m	9/29	10:15	ND	0.18	0.12

・その他 9/29 に採取した福島県沿岸 3 地点、9/27～9/29 に採取した茨城県沖合 3 地点、9/27 に採取した宮城県沖合 6 地点の主要3核種(ヨウ素-131,セシウム-134,137)は全てND。

<使用済燃料プールの冷却> (9/30 11:00 時点)

号機	冷却方法	冷却状況	プール水温度
1号機	循環冷却システム	運転中(8/10 11:22～)	25.5℃
2号機	循環冷却システム	運転中(5/31 17:21～)	28.0℃
3号機	循環冷却システム	運転中(6/30 18:33～)	27.3℃
4号機	循環冷却システム	運転中(7/31 10:08～)	36℃

【3号機】・9/29 13:20～15:10 使用済燃料プールにヒドラジン注入を実施。(約2m<sup>3</sup>)

【4号機】・8/20～ 使用済燃料プール塩分除去装置の運転を開始。

<原子炉圧力容器への注入・原子炉の状況> (9/30 11:00 時点)

号機	注入状況	給水ノズル温度	原子炉圧力容器下部温度	原子炉格納容器圧力
1号機	淡水注入中(約3.7m <sup>3</sup> /h)	75.6℃	77.5℃	123.0 kPaabs
2号機	淡水注入中 (給水系:約4.0m <sup>3</sup> /h, 炉心スプレイ系:約6.0m <sup>3</sup> /h)	89.8℃	99.4℃	110 kPaabs
3号機	淡水注入中 (給水系:約2.5m <sup>3</sup> /h, 炉心スプレイ系:約8.0m <sup>3</sup> /h)	75.0℃	78.1℃	101.5 kPaabs

【4号機】【5号機】【6号機】特に変化なし。

<その他>

- ・4/10～ 作業環境改善として遠隔操作による屋外の瓦礫撤去を継続実施中。
- ・6/3～ 港湾関連施設の復旧工事を実施中。
- ・7/12～ 1～4号機取水路開渠内の止水対策として鋼管矢板等の設置工事を開始。
- 9/28 鋼管矢板等の設置工事を完了。
- ・6/28～ 1号機原子炉建屋カバー設置に向けた本體工事实施中。
- 8/10～9/9 1号機原子炉建屋カバー鉄骨組立を実施。
- 9/10～ 1号機原子炉建屋カバーのパネルの取付を実施中。
- ・9/26 5号機残留熱除去海水ポンプ(D)出口弁の修理のため、同海水系について、B系(本設)からA系(仮設)へ切替を実施。
- 9/30 当該弁の修理完了に伴い、残留熱除去系について、A系からB系への切替を実施(残留熱除去海水系についても、A系からB系へ切替を実施)。
- ・9/30 15:00～ 3号機関連作業の電源として変圧器盤を追設するため、9月30日午後3時、3号機使用済燃料プール冷却の電源を一旦停止。